論之を善用するには幾分か金が懸る夫れは本を買ふにも又學校に行くにも金が入る夫れを何うするか又此の餘暇問題に關連して勞働者の體格問題も合せて議論されました。

夫れから第三には硝子工場夜業停止の條でありますが尤も之は「タンク」釜を使用する工場で一週間に二十四時間作業を停止せねばならんと云ふのでありますが此問題は諸君も御承知の通りタンク釜を使用する硝子工場は仕事の性質上停止する事は出來ない若し釜の火を消すと之を溫める迄時間を要します、タンク釜で火を消すと硝子が溶けて向ふの方に出る樣に成つて居るから之を停止すると云ふ事は硝子工業家の損である故に年中仕事を休まんでやつて居る皆樣も御承知の通り朝日硝子工場では一月の元旦も仕事をするといふ風で偶々機械の手入れをせねば仕事が出來ませんから一日位は休みませう又日米硝子工場は一年中一日も休む事がない斯ふ云ふ事は勞働者の健康に非常な惡影響を蒙るのでありますが第一硝子工場は非常なる高熱